

1 . 調 査 報 告 概 要 表

〔認知症対応型共同生活介護用〕

作成日 平成 1 9 年 1 0 月 9 日

【評価実施概要】

事業所番号	2 7 7 1 3 0 0 3 4 6
法人名	医療法人 桐葉会
事業所名	グループホームコスモスガーデン
所在地	貝塚市森 8 5 3 番地 (電 話) 0 7 2 - 4 4 7 - 2 7 5 5
評価機関名	社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
所在地	大阪市中央区中寺 1 丁目 1 番 5 4 号 大阪社会福祉指導センター内
訪問調査日	平成 1 9 年 9 月 1 8 日

【情報提供票より】(平成 1 9 年 7 月 2 1 日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 12年 9月 1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	18人	常勤 18人, 非常勤 0人, 常勤換算	17.5人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨 造り
	2 階建ての 階 ~ 階部分

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (平均月額)	1 3 5 , 0 0 0 円		その他の経費 (月額)	円
敷 金	有 (円)		無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (2 0 0 , 0 0 0 円) 無		有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	1 0 0 円	昼食	5 5 0 円
	夕食	5 5 0 円	おやつ	0 円
	または 1 日当たり 円			

(4) 利用者の概要 (平成 1 9 年 7 月 2 1 日現在)

利用者人数	1 5 名	男性 5 名	女性 1 0 名
要介護 1	0 名	要介護 2	4 名
要介護 3	6 名	要介護 4	2 名
要介護 5	3 名	要支援 2	0 名
年齢	平均 8 4 . 6 歳	最低 6 3 歳	最高 9 9 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	(医) 桐葉会 木島病院
---------	--------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地域に定着し精神科の専門病院をもつ医療法人が運営するグループホームで、介護老人保健施設が併設されています。理念として「今までの生活リズムを守ることが出来る環境を提供する」「まだ人の為に役だっていると思うことが出来る環境を提供する」「わがままを言えることが出来る環境を提供する」「その人らしく生きることが出来る環境を提供する」を掲げ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、社会的な関係を保ちながらその人らしく暮らしていけるような支援をしています。ホームには認知症状が重度な利用者が多いが利用者は認知症専門の治療病棟をもつ母体病院の医師を主治医にし、長年認知症にかかわり看護師資格をもつホーム長の看護支援をうけながら生活しています。職員は利用者一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向に沿うよう支援し、言葉かけや態度は明るくやさしい雰囲気です。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況 (関連科目：外部 4) 前回の外部評価で示された事項について改善が進み、介護計画書に家族の同意の署名をもらい、出納帳についても、家族からの定期的な確認と署名を得ています。またホームたより「ガーデンの四季」の発行を再開して家族に送付しています。 今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目：外部 4) 自己評価は、管理者とケアマネジャーが中心になって案を作り、職員の意見も聞きながら完成させ、サービスの具体的な改善に取り組もうとしています。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み (関連項目：外部 4, 5, 6) 運営推進会議は市の介護保険課職員、民生委員、家族、利用者の参加のもとで、2 ヶ月毎に開催しています。会議では運営状況や利用者の生活ぶり、事故の報告、職員研修会の予定、行事予定などを説明し、意見を求め課題について話し合っています。
重点項目③	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目：外部 7, 8) ほぼ毎週訪れる家族との面会時には利用者の生活ぶりや連絡事項を伝え、行事についても写真とともに報告しています。利用者の健康や安全に関わる事項についてはその都度電話で家族へ報告をしています。ホームたより「ガーデンの四季」発行を再開し家族に送付しています。家族とは面会時にできるだけ会話をし、家族が希望や願い、不満を表しやすいような対応を心がけるとともに、ご意見箱も設けています。開設以来 7 年間で、数回苦情が有りましたが、敏速に対応しています。
重点項目④	日常生活における地域との連携 (関連項目：外部 3) 利用者は散歩や買物、花見やお祭りに参加し、地元住民との交流を図っています。運営推進会議に参加してもらっている民生委員を通じて地元との交流の輪が広がりつつあります。近所や系列法人の保育園児との交流も行っています。

2. 調 査 報 告 書

(☐ 部分は重点項目です)

外 部	自 己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「今までの生活リズムを守ることが出来る環境を提供する」「まだ人の為に役だっていると思うことが出来る環境を提供する」「わがままを言えることが出来る環境を提供する」「その人らしくいけることが出来る環境を提供する」を理念として掲げ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、社会的な関係を保ちながらその人らしく暮らしていけるよう支えています。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は明文化してホーム内に掲示されています。採用時研修や月例のミーティングで管理者と職員は理念を共有するべく話し合い、また職員が行った介護サービスと理念との関連についても常に話し合っています。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに務めている	利用者は散歩や買物、花見やお祭りへ参加し、地元住民との交流を図っています。運営推進会議に参加してもらっている民生委員を通じて地元との交流の輪が広がりつつあります。近所や系列法人の保育園児との交流も図っています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の外部評価で示された事項について改善が進み、介護計画書に家族の同意の署名をもらい、出納帳についても定期的な確認の署名をしてもらっています。ホームたより「ガーデンの四季」発行を再開して家族に送付しています。自己評価は、管理者とケアマネジャーが中心になって案を作り、職員の意見も聞きながら完成させ、サービスの具体的な改善に取り組もうとしています。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は市の介護保険課職員、民生委員、家族、利用者の参加のもとで、2ヶ月毎に開催しています。会議では運営状況や利用者のホームでの生活ぶり、事故の報告、職員研修会の予定、行事予定などを説明し、意見を求め課題について話し合っています。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会づくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者と市や地域包括支援センターの担当者との意見交換や相談の機会は多く、サービスの質の向上に取り組んでいます。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ほぼ毎週訪れる家族との面会時には利用者の生活ぶりや連絡事項を伝え、行事についても写真とともに報告しています。利用者の健康や安全に関わる事項についてはその都度電話で家族へ報告をしています。ホームたより「ガーデンの四季」発行を再開し家族に送付しています。預かり金については出納帳を作成し、収支と残金について定期的に家族へ報告し確認を得ています。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族とは面会時にできるだけ会話をし、家族が希望や願い、不満を表せるように対応するとともに、ご意見箱を設置し、家族の意見を表せる機会を設けています。開設以来7年間で数回の苦情を受けましたが、敏速に対応しています。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員数の変動は少なく利用者への影響はありません。新人職員の採用時には見習い期間を設け、マンツーマンでの研修やトレーニングを行い、利用者には不安を与えないような対応をしています。またホームたよりで新人職員の紹介をしています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	管理者はホームの職員が介護福祉士などの資格を取得しやすいよう支援し、研修にも積極的に参加させています。院内研修(法人内研修)は年度計画に基づいて運営され、ホームの職員も随時参加しています。院外研修(外部研修)についてもスキルアップが必要な職員や研修を希望する職員が参加できる配慮をしています。研修参加者は報告書を作成し、他の職員も閲覧できるようにしています。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	全国と大阪のグループホーム協議会に加盟し相互の交流や情報の早期取得に努めています。管理者は地域の小規模多機能型施設、同一法人の老健、関連法人の特養と定期的に交流し意見交換することを始めています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居前の職員の家庭訪問、利用者や家族のホーム見学やショートステイを利用した体験入居等を通じて馴染みの関係を作り、家族や本人の不安を取り除き安心して入居しサービスを受けられるようにしています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学び支えあう関係を築いている	家事が得意な利用者には一緒に家事を手伝ってもらったり、生け花や巻き寿司作りが得意な利用者、俳画や習字が得意な利用者も日々の生活の中で得意分野を発揮し、役割を果たしてもらえよう支援しています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用者一人ひとりの思いや暮らし方の希望に沿い、生き活きと生活を楽しめるように利用者の生活を支援しています。飲み物もお茶だけでなく、コーヒーやジュースなど色々な種類が用意されています。夕方入浴後すぐに夕食と晩酌を希望する利用者、一番風呂を好む利用者、朝食のメニューはいつも食パンとコーヒーを希望する利用者など、それぞれの利用者の希望に沿った支援を行っています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	3ヶ月毎に評価する独自様式の「アセスメント表」を使い利用者の現在の暮らしや、心身の状況を把握し、医師の意見、利用者と家族の意向・願いを反映した介護計画を作成し、家族の同意も得ています。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画は定期的には6ヶ月毎に、状態の変化がある時はその都度見直しをしています。利用者毎に援助項目を記載した独自様式の「介護サービス表」で毎日職員がモニタリングを行い、必要なら援助項目の加筆、削除などの変更をしながら記録をとっています。フロア的全職員で2ヶ月毎にカンファレンスを実施し、その結果をケアマネジャーが「今後の具体的な介護サービス」プランに反映させて、当月からの援助項目として実行しています。実質的には2ヶ月毎の介護計画の見直しになっているといえます。家族にはケアプランと同時にケアカンファレンス議事録、これからの「介護サービス表」を説明し承認を得ています。この1年をかけて独自の様式と方法確立した努力は顕著です。		

外 部	自 己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援（事業所及び法人関連事業の多機能性の活用）					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者は認知症専門の治療病棟をもつ母体病院の医師が主治医であり、長年認知症にかかわり看護師資格をもつホーム長の看護支援を受けながら生活しています。ホームの空き室を利用したショートステイを実施しています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援の協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	希望で以前からのかかりつけ医師(医療機関)に引き続き医療を受けている利用者もあり、必要により通院介助を行っています。協力病院と連携し、夜間や急変時の対応についての体制整備も整っています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	利用者と家族、医師、ホーム職員が十分に話し合い、可能な限りホームで生活していけるよう支援しています。全職員が方針を共有しています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者一人ひとりを人生の先輩として尊重し、職員の言葉かけや態度は明るく丁寧で、やさしい雰囲気です。個人情報の取り扱いについても職員に書面で周知徹底しています。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	認知症状が比較的重度の人が多く、利用者の生活リズムに配慮し、利用者のペースでゆったりと好きなことをしながら暮らせるよう支えています。職員が利用者を制止したり、急かしたりする言葉はなく柔軟な対応をしています。利用者のペースに合わせ食事の時間にゆとりをもたせています。特に朝食は利用者の起床時間にあわせて、それぞれ朝6時から9時頃までと幅をもたせ個別対応を行っています。		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の希望も聞きながら作った献立表に従い、買物、下ごしらえ、調理、後片付けに至る一連の流れを利用者も参加しながら楽しんでいます。利用者は誕生日にはその日の献立の決定権を持ち楽しんでいます。職員は同じものを食べながら、利用者の食べ方の混乱や食べこぼしに対するサポートをさりげなく行い、会話をしながら楽しく和やかな雰囲気を作っています。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者は毎日でもゆっくり寛いだ入浴ができています。毎日入浴している利用者もいます。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者は一日の生活の中で家事にそれぞれの役割を見つけ張り合いのある生活を送っています。俳画や書道、似顔絵等のデッサンが得意な利用者、生け花やガーデニング、野菜作りで畑仕事に興味を持つ利用者、歌を唄うことやハーモニカ演奏等、利用者の楽しみを支援しています。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	認知症状や身体機能が重度の利用者が多く、外出支援はかなり難しい面がありますが、庭でのお茶や会話、軽度の散歩や2日毎の食材や日用品の買出しに参加しています。家族と一緒に馴染みの美容院に出かけたり、家族とのドライブや外食を楽しんでいる利用者もいます。季節の花見にも出かけていますが、今後重度化の進展により集団での外出は次第に困難になると思われますので、個別の外出プランの実施が望まれます。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関、エレベーター、ユニットのドアのいずれにも日中の時間帯に鍵はかかっていません。職員の見守りで利用者は自由に外出ができるようになっています。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害対策のマニュアルが作成され、消防避難訓練を年2回実施し、うち1回は消防署の指導の下で実施しています。食料と水の備蓄については冷蔵庫や収納庫に在庫があり、また、法人内の取り決めで併設の老健がホーム分の食料と水の備蓄を担当することになっています。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事摂取量、水分摂取量については管理の必要な利用者については毎日モニタリングを行い「介護サービス表」に記録をとっています。栄養バランスについては老健の管理栄養士からアドバイスを受けています。嚥下困難な利用者にはジュースやアイソトニック飲料をゼリーで固めたものを常に水分として摂取できるように冷蔵庫に準備されています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関周りには季節の花のガーデニング、観葉植物、手作り作品、絵画、行事写真が飾られ訪ねやすい雰囲気になっています。窓からは景色も楽しめ、明るく広くてゆったりとしたリビング兼ダイニングルームには大きい食卓テーブル、ソファが置かれ、掘りごたつのある畳敷きのコーナーもあり、くつろげる居場所があります。テーブルには果物やお菓子、利用者が活けたお花が置かれ、居間には季節の花、観葉植物、新聞、雑誌、レクリエーション道具が置かれ、電話のある部屋は茶色系の色調とともに落ち着いた安らぎのある雰囲気となっています。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホームはベッド、机、椅子、クローゼットを提供していますが、居室には利用者が持ち込んだ整理タンス、収納ケース、和机、椅子、飾り棚、花、装飾品、家族の写真、使い慣れた馴染みの古い物や生活用品を持ち込み、利用者が安心して過ごせる場所となっています。書道や俳画の得意な利用者は居室で趣味を楽しんでいます。		